

ほけんだより

令和6年2月22日
舞鶴市立高野小学校
(保護者向け)

インフルエンザが各地で猛威をふるっています。高野小学校でも先週末までは、欠席する児童がたくさんいましたが、今週は少なくなりました。3学期も残り少なくなり、今の学年で過ごす日も1か月となりました。健康に気を付けて、元気に過ごしてほしいです。

さて、1月下旬から2月上旬にかけ、性に関する学習、薬物防止の学習を各学年で行いました。体や健康については、教科の中で学習することも多いのですが、今回の学習では、自分の体を守る防犯や性の多様性など教科に含まれていない内容を行いました。薬物乱用防止の学習については、1学期末に終了している学年もあります。

性の学習・薬物防止の学習について

2年生は「ぼく、わたしの成長」「大切なじぶんを守ろう」について学びました。赤ちゃん人形をだっこし、妹や弟のことを思い出していました。大切に育ててもらったことも感じたようです。



3年生は「らしさ」について考えました。自分の好きなものや好きなことがわかり始める年齢になり、男らしさ女らしさ、自分らしさについて考えるよい機会になりました。

お母さんが一生けん命生んでくれたとわかりました。これから、お母さんにお手伝いやいろいろしてあげたいと思いました。(2年)

私は、今日の勉強で、男らしいからだめとか女らしいからいいというルールはないと知りました。それは、個性だと思います。わけは、自由にしすぎるのはダメだけど、自分らしく、これじゃないとダメというのではないと思うからです。(3年)

5年生は医薬品について学習しました。今、10代のオーバードーズ(市販薬の過量摂取)が問題になっています。小学生のうちから、薬の正しい使い方を知ることは大切です。



私は、薬を飲む時にお茶で飲んでいました。薬にはお茶で飲んだら効果が弱くなることを知って、水で飲みたいと思いました。飲み物が変わるだけで、気絶することがあるなんてびっくりしました。これからは、インフルエンザにかかっても水で薬を飲みたいと思いました。

医薬品の見分け方も教えてもらいました。小さい文字で第〇類医薬品と書いてあると医薬品だと分かりました。医薬部外品と書いてあったら、予防だと知って、しっかり分けて、使いたかったです。

このようなルールなどをしっかり守って安全に正しく使いたかったです。(5年)



6年生では、「性の多様性を認め合うとは…」について学習しました。性の多様性については、年々分類が細かく分けられ複雑化しています。しかし、大切なのは、自分らしくその人らしく生きられているかです。誰もが認め合える社会について考えられたと思います。

私は、中学校の制服はズボンがいいなあと思うんですけど、みんなは、スカートと言うから、私もスカートをはかないといけないと思っていました。だけど、今日の学習を通して、自分から意見を言って相手にわかってもらうことも相手の意見を分かることも大切なんだと分かりました。(6年)

みんなが生きやすい社会とは、一人一人の個性を認めることだと分かりました。(6年)

